

## ☆☆ 乗船時の注意事項 ☆☆

- 救命具(ライフジャケット)装着
- 港内徐行・接触注意
- 湖岸・ブイ周辺は浅瀬なので近づかない
- 休憩と帰港は、船を係留していた元の位置
- 午後4時までには帰港

## ☆☆ 船外機の操作要領 ☆☆ ホンダ20馬力・15馬力・9.9馬力、6馬力

### 【基本操作】

船外機のハンドル横（又はエンジン横）のミッションレバーで前後進を切り替え。

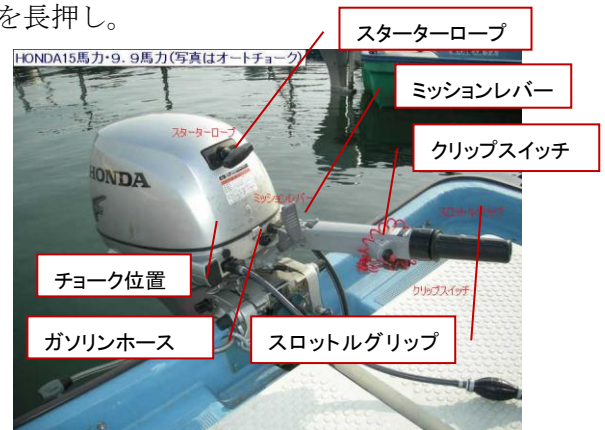
スロットルグリップでエンジンの回転数、スピードを調整。

エンジン停止は、クリップスイッチをはさんだ赤ボタンを長押し。

### 【エンジン始動と出港】

- ・ クリップスイッチとガソリンホースが接続されていることを確認。
- ・ ミッションレバーをニュートラルの位置に合わせる。
- ・ スロットルグリップを右（亀のマークの方向）に回し最小にする。（6馬力は、ランプのマーク位置）
- ・ チョーク付きの場合は、エンジン冷却時にはチョークレバーを手前に引き出す。
- ・ スターターロープをゆっくり引き、重くなったところで一気に引き切り、ゆっくり戻す。
- ・ 暖機運転を2～3分行う。チョーク付きの場合は、チョークレバーを徐々に押し戻す。
- ・ 船首の係留ロープをはずし、バックで遅速後進し、広いところで方向転換をして港を出る。

（注）チョークは、朝一番などのエンジン冷却時のみ使用してください。



はじめての方には、当店スタッフがお教えますのでご安心ください。  
このページを印刷してお持ちいただくと、便利です。

## ☆☆ 乗船時の注意事項 ☆☆

- 救命具(ライフジャケット)装着
- エンジン始動は前方の安全を確認してから
- 港内徐行・接触注意
- 湖岸・ブイ周辺は浅瀬なので近づかない
- 休憩と帰港は、船を係留していた元の位置
- 給油時にガソリントankに水を入れない
- 午後4時までには帰港

## ☆2馬力(船舶免許不要)船外機の操作要領☆

### 【基本操作】

ミッション(ギアチェンジ)なし、前進のみの推進機。

エンジン始動とともに前進するので、港の外で、前方に障害物がないことを確認してからエンジン始動。

エンジン停止は、クリップスイッチをはさんだ赤ボタンを長押し。

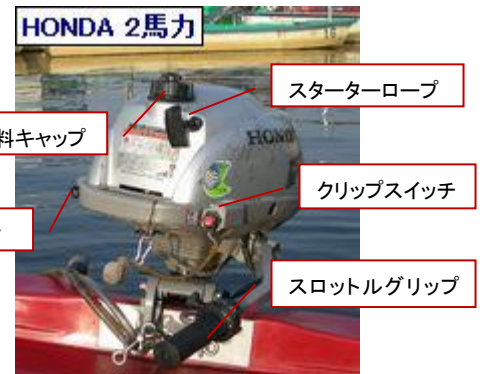
### 【エンジン始動と出港】

- ・クリップスイッチが接続されていること、燃料キャップの上にある通気ノブが緩んでいること、船外機左横にあるレバーが後方の位置にあることを確認。
- ・船首のロープを外し、オールを使って港の外まで漕ぎだし、船首を琵琶湖に向ける。
- ・寒い朝のエンジン冷却時には、チョークレバーを手前に引き出し、スロットルグリップを開く。
- ・スターターロープをゆっくり引き、重くなったところで一気に引き切り、ゆっくり戻す。
- ・チョークを戻し、スロットルグリップでスピードを調整する。

(注) チョークは、朝一番などのエンジン冷却時のみ使用してください。

スターターロープを引く時は、立ち上がり、最後まで引くとエンジンがかかりやすくなります。エンジン始動とともに急発進することがありますので、周囲の安全にご注意ください。

水上交通は、右側航行、右舷からの船舶優先ですので、交通ルールを守ってください。



はじめての方には、当店スタッフがお教えますのでご安心ください。  
このページを印刷してお持ちいただくと、便利です。